



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年11月11日

上場会社名 Appier Group株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4180 URL https://www.appier.com/  
 代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)游 直翰  
 問合せ先責任者 (役職名)Senior Vice President of Finance (氏名)橋 浩二 (TEL) 03(6435)6617  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト 向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		EBITDA※		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期 第3四半期	8,756	41.8	△364	—	△968	—	△1,016	—	△1,068	—	△1,068	—	△272	—
2020年12月期 第3四半期	6,176	23.3	△1,047	—	△1,384	—	△1,367	—	△1,393	—	△1,393	—	△1,455	—

※EBITDA=営業利益+減価償却費及び無形資産償却費+営業費用に含まれる税金費用

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	△10.94	△10.94
2020年12月期第3四半期	△15.35	△15.35

- (注) 1. 2021年1月29日付で、当社の唯一の株主であったAppier Holdings, Inc. に対し普通株式90,761,489株の株式無償割当を行いました。これに伴い、2020年12月期の期首に当該株式無償割当が行われたと仮定して基本的1株当たり利益及び希薄化後1株当たり利益を算定しております。
2. 当第3四半期連結会計期間末に存在する普通株式2,038,870株相当のストック・オプションは、1株当たり四半期損失に対して逆希薄化効果を有するため、希薄化後1株当たり四半期損失の算定に含まれておりません。当該ストック・オプションは、将来において基本的1株当たり利益を潜在的に希薄化させる可能性があります。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	28,426	22,285	22,285	78.4
2020年12月期	12,394	7,668	7,668	61.9

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,306	37.2	△1,154	—	△1,192	—	△1,277	—	△1,277	—	△12.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年12月期3Q	101,027,580株	2020年12月期	90,761,490株
2021年12月期3Q	—株	2020年12月期	—株
2021年12月期3Q	97,577,724株	2020年12月期3Q	90,761,490株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 2021年1月29日付で、当社の唯一の株主であったAppier Holdings, Inc. に対し普通株式90,761,489株の株式無償割当を行いました。これに伴い、2020年12月期の期首に当該株式無償割当が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

(参考情報)

米国ドル建て為替換算後連結経営成績

	売上収益		EBITDA※		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期 利益		四半期包括利益 合計額	
	百万USD	%	百万USD	%	百万USD	%	百万USD	%	百万USD	%	百万USD	%	百万USD	%
2021年12月期 第3四半期	80.7	40.4	△3.5	—	△9.0	—	△9.4	—	△9.9	—	△9.9	—	△2.5	—
2020年12月期 第3四半期	57.5	25.0	△9.7	—	△12.9	—	△12.7	—	△13.0	—	△13.0	—	△13.6	—

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び無形資産償却費＋営業費用に含まれる税金費用

(注) 当社グループでは、グループの事業統括会社であるAppier Pte. Ltd. が米国ドルを機能通貨としていることから、米国ドル建ての財務データを内部管理目的で使用しております。そのため、参考情報として米国ドル建ての換算値も併記しております。米国ドル建ての数値は、日本円建ての四半期会計期間数値を、下記の台湾銀行が公表した各四半期の為替レートの単純平均を用いて換算したものです。

連結四半期 会計期間	2020年			2021年		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
為替レート (円/1米国ドル)	108.99	107.45	106.09	105.89	109.44	110.09

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	13
(重要な後発事象)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

「将来の事象を予測する人工知能(AI)を用いて、データに基づく意思決定に従い、顧客企業の事業が成長・成功することを支援する」ことが当社グループのミッションです。当社グループは、将来、全ての企業のソフトウェアにAIが搭載され、企業の意思決定がより正確で自動的にかつユーザーの行動を先回りするような形で実行されるようになると想定しています。

当第3四半期連結累計期間においては、営業体制の強化を行い、かつ、継続的にソリューションの改善に努めた結果、当社サービスへの需要が拡大することとなりました。2021年9月におけるARR(注1)は11,739百万円となり、2020年9月の7,938百万円からの成長率は47.9%となっています。また、当第3四半期連結累計期間の売上収益は8,756,175千円(前年同期比41.8%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上総利益は4,312,784千円(前年同期比58.5%増)となりました。これは、CrossXのアルゴリズムの正確性が増したことに伴い、より効率的なマーケティングキャンペーンの実施が可能になったこと、かつ、売上総利益率の高いAIQUA、AiDeal及びAIXONからの売上が増えたため、売上総利益率が改善したことによるものであります。また、将来的な事業拡大のために営業人員やエンジニアの件費等に対する先行投資を行ったこと及び一時的な上場関連費用277,784千円の発生等に伴い、EBITDA(注3)は364,370千円の損失(前第3四半期連結累計期間は1,047,301千円の損失)、営業損失は968,484千円(前第3四半期連結累計期間は1,384,368千円の損失)、税引前四半期損失は1,016,435千円(前第3四半期連結累計期間は1,367,315千円の損失)、親会社の所有者に帰属する四半期損失は1,067,931千円(前第3四半期連結累計期間は1,393,295千円の損失)となりました。

- (注) 1. Annual Recurring Revenueの略。年間経常収益。利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては、関連する期間における1か月平均のリカーリング売上収益(注2)を12倍し、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては、関連する期間の最終月のリカーリング売上収益を12倍することで年換算して得られた金額です。2021年9月のARRは、利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては2021年4月から2021年9月のリカーリング売上収益の1か月平均を12倍し、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては2021年9月のリカーリング売上収益を12倍して算出しております。
2. リカーリング顧客(利用量ベースの価格体系で提供するソリューションについては、①当社グループのソリューションを4四半期以上連続で使用している顧客企業及び②直近1年以内の新規顧客企業で当社グループのソリューションを3カ月以上連続で使用している顧客企業を、サブスクリプション方式で提供するソリューションについては、当社グループと1年以上の契約を締結している顧客企業をいいます。)からの売上収益
3. EBITDA=営業利益+減価償却費及び無形資産償却費+営業費用に含まれる税金費用

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び資本の状況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は28,425,728千円であり、前連結会計年度末に比べて16,031,980千円増加しております。流動資産は前連結会計年度末に比べて13,844,506千円増加しており、主な増加要因は定期預金の預入による増加（前連結会計年度末比6,939,226千円増）、株式の発行による現金及び現金同等物の増加（同5,983,334千円増）、売上収益の増加による契約資産の増加（同542,032千円増）及び営業債権の増加（同333,843千円増）であります。非流動資産は前連結会計年度末に比べて2,187,474千円増加しており、主な増加要因は資産化の要件を満たす開発費用の資産計上及び子会社の取得によるのれん及び無形資産の増加（同1,269,859千円増）、リース期間の見積りの変更に伴う使用権資産の増加（同849,901千円増）であります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は6,140,727千円であり、前連結会計年度末に比べて1,415,147千円増加しております。流動負債は前連結会計年度末に比べて329,246千円増加しており、主な増加要因は子会社の取得に伴う条件付対価に係る債務の計上によるその他の債務の増加（前連結会計年度末比198,579千円増）、外貨借入の為替換算による借入金の増加（同142,866千円増）、売上原価の増加に伴う営業債務の増加（同123,418千円増）であり、主な減少要因はリース負債の返済による減少（同157,973千円減）であります。非流動負債は前連結会計年度末に比べて1,085,901千円増加しており、主な増加要因はリース期間の見積りの変更に伴うリース負債の増加（同969,161千円増）、子会社の取得に伴う条件付対価に係る債務の計上によるその他の債務の増加（同82,762千円増）であります。

## (資本)

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は22,285,001千円であり、前連結会計年度末に比べて14,616,833千円増加しております。増加要因は株式の発行等による資本金の増加（前連結会計年度末比7,520,714千円増）及び資本剰余金の増加（同7,367,936千円増）、為替変動によるその他の資本の構成要素の増加（同796,114千円増）であり、減少要因は四半期損失計上による利益剰余金の減少（同1,067,931千円減）であります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、7,618,041千円（前連結会計年度末比5,983,334千円増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は1,269,058千円となり、前第3四半期連結累計期間の支出911,015千円と比べ、358,043千円支出が増加しました。主な支出の増加要因は契約資産の増加479,251千円（前第3四半期連結累計期間は契約資産が10,099千円増加）、営業債権の増加247,842千円（前第3四半期連結累計期間は営業債権が28,405千円減少）、その他の債務の減少54,851千円（前第3四半期連結累計期間はその他の債務が146,140千円増加）であり、主な支出の減少要因は税引前四半期損失の縮小（前年同期比で350,880千円損失が縮小）、減価償却費及び無形資産償却費の増加（同159,743千円増）であります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は7,308,478千円となり、前第3四半期連結累計期間の支出2,955,015千円と比べ、4,353,463千円支出が増加しました。主な支出の増加要因は定期預金の預入による支出の増加（前年同期比で6,930,302千円支出が増加）、無形資産の取得による支出の増加（同416,868千円支出が増加）であり、主な支出の減少要因は定期預金の払戻による収入の増加（同2,999,973千円収入が増加）であります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は14,503,315千円となり、前第3四半期連結累計期間の収入1,279,926千円と比べ、13,223,389千円収入が増加しました。主な収入の増加要因は株式の発行による収入15,041,428千円（前第3四半期連結累計期間はゼロ）、短期借入金の返済による支出の減少（前年同期比で226,669千円支出が減少）であり、主な収入の減少要因は短期借入による収入の減少（同1,249,072千円収入が減少）、親会社からの借入による収入の減少（同535,172千円収入が減少）、株式発行費用の支出210,697千円（前第3四半期連結累計期間はゼロ）であります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、新規顧客の獲得および既存顧客の拡大が予想を上回り、2021年8月5日に公表した業績予想を上回って推移しております。このため、2021年度の通期連結業績予想を更に修正することに致しました。

詳細については、2021年11月11日に開示した「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,634,707	7,618,041
定期預金	6,577,367	13,516,593
契約資産	528,015	1,070,047
営業債権	1,172,413	1,506,256
その他の債権	31,188	22,947
その他の流動資産	102,009	156,321
流動資産合計	10,045,699	23,890,205
非流動資産		
有形固定資産	59,650	143,079
使用権資産	606,587	1,456,488
のれん及び無形資産	1,304,992	2,574,851
繰延税金資産	153,473	130,462
その他の金融資産	223,347	230,643
非流動資産合計	2,348,049	4,535,523
資産合計	12,393,748	28,425,728
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
借入金	1,903,052	2,045,918
契約負債	47,687	72,708
営業債務	1,012,510	1,135,928
その他の債務	1,027,452	1,226,031
関係会社その他の債務	5	—
未払法人所得税	21,875	13,553
リース負債	338,585	180,612
その他の流動負債	44,719	50,381
流動負債合計	4,395,885	4,725,131
非流動負債		
引当金	25,520	49,800
繰延税金負債	—	9,698
リース負債	304,175	1,273,336
その他の債務	—	82,762
非流動負債合計	329,695	1,415,596
負債合計	4,725,580	6,140,727
資本		
資本金	0	7,520,714
資本剰余金	16,248,390	23,616,326
利益剰余金	△8,315,781	△9,383,712
その他の資本の構成要素	△264,441	531,673
親会社の所有者に帰属する持分	7,668,168	22,285,001
資本合計	7,668,168	22,285,001
負債及び資本合計	12,393,748	28,425,728



## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	6,176,274	8,756,175
売上原価	△3,455,844	△4,443,391
売上総利益	2,720,430	4,312,784
販売及びマーケティング費用	△2,490,035	△3,061,109
研究開発費	△1,075,369	△1,243,607
一般管理費	△559,189	△985,528
その他の収益	31,711	12,125
その他の費用	△11,916	△3,149
営業損失(△)	△1,384,368	△968,484
金融収益	90,872	29,774
金融費用	△73,819	△77,725
税引前四半期損失(△)	△1,367,315	△1,016,435
法人所得税費用	△25,981	△51,496
四半期損失(△)	△1,393,295	△1,067,931
四半期損失(△)の帰属		
親会社の所有者	△1,393,295	△1,067,931
基本的1株当たり四半期損失(△)(円)	△15.35	△10.94
希薄化後1株当たり四半期損失(△)(円)	△15.35	△10.94

## 第3四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	2,144,454	3,206,308
売上原価	△1,153,750	△1,602,299
売上総利益	990,704	1,604,009
販売及びマーケティング費用	△877,016	△1,058,912
研究開発費	△359,654	△418,735
一般管理費	△199,920	△312,453
その他の収益	18,795	1,266
その他の費用	△11,916	△995
営業損失(△)	△439,007	△185,820
金融収益	26,169	10,945
金融費用	△16,224	△26,515
税引前四半期損失(△)	△429,062	△201,390
法人所得税費用	△7,191	△8,190
四半期損失(△)	△436,252	△209,580
四半期損失(△)の帰属 親会社の所有者	△436,252	△209,580
基本的1株当たり四半期損失(△)(円)	△4.81	△2.08
希薄化後1株当たり四半期損失(△)(円)	△4.81	△2.08

要約四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期損失(△)	△1,393,295	△1,067,931
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△61,575	796,114
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△61,575	796,114
その他の包括利益合計	△61,575	796,114
四半期包括利益	△1,454,871	△271,817
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△1,454,871	△271,817

## 第3四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
四半期損失(△)	△436,252	△209,580
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△187,203	319,430
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△187,203	319,430
その他の包括利益合計	△187,203	319,430
四半期包括利益	△623,456	109,850
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△623,456	109,850

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本 の構成要素	資本合計
2020年1月1日残高	0	341,086	△6,862,144	7,460	△6,513,598
四半期損失(△)	—	—	△1,393,295	—	△1,393,295
その他の包括利益	—	—	—	△61,575	△61,575
四半期包括利益	—	—	△1,393,295	△61,575	△1,454,871
負債の資本への転換	—	15,824,536	—	—	15,824,536
親会社の新株予約権	—	48,703	—	—	48,703
所有者との取引額等合計	—	15,873,239	—	—	15,873,239
2020年9月30日残高	0	16,214,325	△8,255,440	△54,115	7,904,770

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本 の構成要素	資本合計
2021年1月1日残高	0	16,248,390	△8,315,781	△264,441	7,668,168
四半期損失(△)	—	—	△1,067,931	—	△1,067,931
その他の包括利益	—	—	—	796,114	796,114
四半期包括利益	—	—	△1,067,931	796,114	△271,817
新株の発行	7,520,629	7,309,932	—	—	14,830,561
株式報酬取引	—	57,919	—	—	57,919
新株予約権の行使	85	85	—	—	170
所有者との取引額等合計	7,520,714	7,367,936	—	—	14,888,650
2021年9月30日残高	7,520,714	23,616,326	△9,383,712	531,673	22,285,001

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
調整		
税引前四半期損失(△)	△1,367,315	△1,016,435
減価償却費及び無形資産償却費	337,067	496,810
受取利息	△90,872	△29,774
支払利息	15,783	23,185
予想信用損失(△は戻入)	△5,403	1,653
株式報酬費用	48,703	57,919
その他	△5,965	—
運転資本の増減		
契約資産	△10,099	△479,251
営業債権	28,405	△247,842
その他の債権	△10,903	4,665
その他の流動資産	28,611	△46,029
契約負債	△21,618	9,898
営業債務	12,827	42,316
その他の債務	146,140	△54,851
関係会社その他の債務	—	△5
その他の流動負債	△6,310	1,031
小計	△900,949	△1,236,710
利息の受取額	32,968	35,584
利息の支払額	△15,783	△23,185
法人所得税の支払額	△27,251	△44,747
営業活動によるキャッシュ・フロー	△911,015	△1,269,058
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,563	△95,539
無形資産の取得による支出	△593,540	△1,010,408
子会社の取得による支出	△12,932	△22,946
定期預金の払戻による収入	1,900,815	4,900,788
定期預金の預入による支出	△4,158,570	△11,088,872
その他	△76,225	8,499
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,955,015	△7,308,478
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入による収入	1,249,072	—
短期借入金の返済による支出	△226,669	—
親会社からの借入による収入	535,172	—
リース負債の返済による支出	△277,649	△327,416
株式の発行による収入	—	15,041,428
株式発行費用の支出	—	△210,697
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,279,926	14,503,315
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△5,912	57,555
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,592,016	5,983,334
現金及び現金同等物の期首残高	4,117,859	1,634,707
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,525,843	7,618,041

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

## (1) 授権株式数及び発行済株式数

当第3四半期連結累計期間における授権株式数及び発行済株式数の増減は以下のとおりであります。

	普通株式	資本金
	株	千円
授権株式数		
普通株式 (注3)	300,000,000	
発行済株式数		
期首残高	1	0
有償株主割当 (注4)	10,001	6,064
自己株式の消却	△1	—
株式無償割当 (注5)	90,761,489	—
公募による募集株式発行 (注6)	9,101,000	6,778,010
第三者割当増資 (注7)	984,700	736,555
新株予約権の行使	170,390	85
期末残高	101,027,580	7,520,714

(注) 1. 当社の発行する株式は、すべて権利内容に何ら限定のない無額面の普通株式であり、発行済株式は全額払込済みとなっております。

2. 前第3四半期連結累計期間には、授権株式数及び発行済株式数の変動はありません。

3. 2021年1月29日開催の株主総会において定款の一部変更が行われ、発行可能株式総数は同日より200,000,000株増加し、300,000,000株となっております。

4. 2021年1月29日付のAppier Holdings, Inc. に対する有償株主割当により、発行済株式総数が10,001株、資本金及び資本準備金が6,064千円増加しております。

5. 2021年1月29日付で、当社の唯一の株主であったAppier Holdings, Inc. に対し普通株式90,761,489株の株式無償割当を行いました。

6. 2021年3月29日を払込期日とする有償一般募集による増資により、発行済株式総数が9,101,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ6,778,010千円増加しております。当社株式は、2021年3月30日に東京証券取引所マザーズに上場しております。

7. 2021年4月28日を払込日とする有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）により、発行済株式総数は984,700株、資本金及び資本準備金がそれぞれ736,555千円増加しております。

## (2) 資本剰余金

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

	資本剰余金	株式報酬	計
	千円	千円	千円
2020年1月1日残高	38,996	302,090	341,086
負債の資本への転換(注)	15,824,536	—	15,824,536
親会社の新株予約権	—	48,703	48,703
2020年9月30日残高	15,863,532	350,793	16,214,325

(注) 2020年5月29日付で当社の連結子会社である合同会社Appier Groupは当社の親会社であるAppier Holdings, Inc. から、当社の連結子会社であるAppier Pte. Ltd.に対する貸付金12,861,120千円及び当社の連結子会社であるAppier, Inc.に対する貸付金2,963,416千円の現物出資を受けました。これにより、負債の資本への転換が行われました。その後、2020年5月31日付で当社は当社を吸収合併存続会社として、合同会社Appier Groupを吸収合併しました。これらの取引の結果、当社グループにおける親会社からの借入金が15,824,536千円減少し、当社の資本剰余金が同額増加しております。なお、2021年2月1日付でAppier Holdings, Inc. が同社株主に対して当社株式の現物分配を行ったことにより、Appier Holdings, Inc. は当社の親会社ではなくなりました。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

	資本剰余金	株式報酬	計
	千円	千円	千円
2021年1月1日残高	15,863,532	384,858	16,248,390
新株の発行(注1)	7,520,629	—	7,520,629
株式発行費用(注2)	△210,697	—	△210,697
新株予約権の行使	85	—	85
株式報酬取引	—	57,919	57,919
2021年9月30日残高	23,173,549	442,777	23,616,326

(注) 1. 詳細は上記(1) 授権株式数及び発行済株式数の注4、6、7に記載しております。  
2. 普通株式の発行に直接帰属する増分費用は、税効果控除後の額を資本の減少として会計処理しております。

## (セグメント情報等)

当社グループは、AISaaS事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。